

宮城県石巻市・震災復興学習支援 レポートNo.33

石巻 出前寺子屋「検定合格講座」

◆活動報告その33[2012年11月10日]

少々寝不足の目をこすりながら、上野8時2分発の東北新幹線「はやて」に乗った。本日(11月10日)は松戸の自塾と石巻の仮設団地で、平成24年度第2回漢字検定試験が同時開催される日である。松戸には塾長(谷村志厚)が試験統括のために残り、石巻へは7人分の試験問題持参で私(谷村和枝)が独り赴いた。

そして、いつものように仙台駅前で東北大の同行者と合流した。本日は準教授の村山先生と学部3年の小野君がスタッフ協力者で、私を含む3人が高速バスで石巻へ向かった。いつもの「大もりや」さんでランチを食べ、タクシーに乗り、ささえあい拠点センターに着いたのは12時35分であった。到着と同時に、既にセンター入りをしていた佐久間先生と仙台組の3人が協力して会場設営に取り掛かった。



緊張して漢字検定に取り組む受験者の皆さん。

会場が出来上がると同時に、本日の漢検受験者が集まり始めた。受験者達は挨拶をして席に着き、テキストを開いて見直し学習を始めた。緊張をしている様子が伝わってきた。本日の受験者は2級3名、3級1名、4級1名、5級2名で、その年齢構成は小学6年生から還暦過ぎの方まで、と幅が広い。

見直しをしていたテキストがカバンにしまわれ、定刻に試験が始まり、60分後に終了をした。答案が回収されると、「難しかった」、「駄目かな?」、「たぶん、できたと思う」等の会話が笑顔で交わされていた。

一方、会場の入り口近くでは、後半の英検・漢検学習会の参加者が自分の名札を取り、学習内容ごとに分けられたコーナーの席に座り始めていた。午後2時30分、本日のもう1つの重要な催しが始まった。

2012年度第2回英語検定の合格者の表彰式が和やかに行われた。5級3名、4級4名の合格者が名前を呼ばれ、会場の皆さんから暖かい拍手を受けた。5級は本年2月から9カ月間、4級は6月から5カ月間英語学習を続けて来た成果が今、形となったのである。一緒に歩んできた私には深い感慨があった。

実は、3級受験者4名も全員が1次試験の合格を果たしていたが、こちらは2次試験の受験票をすでに郵送してあり、明日がその2次試験日であるので、拍手はなかった。むしろ、先程終了した漢検に近い緊張感があった。生まれて初めての英語会話面接である、今までの勉強で大丈夫であろうか、という不安が4人の顔にはあった。2次試験の会場は石巻専修大学である。

催しが終わり、2時40分に後半の学習会が始まった。漢検学習者7名を佐久間先生が指導、英検4級学習の中学1年生3名を村山先生が指導、英検3級1次試験学習の3名を小野君が指導、そして明日が試験日の4名の3級2次試験学習を私が指導をした。午後4時までの80分間、各グループは真剣に学習に取り組んだ。中学1年生3名を含む老若17名の学習者の集中力は全く途切れなかった。石巻出前寺子屋の参加者が持つモチベーションの高さに



英検4級の合格者表彰。中1のM君は満点合格の快挙。1月には3級にチャレンジの予定だ。

いつも驚かされるのだが、今日も例外ではなかった。

さて、本日、私が質問をしていたことに応える形で、中学1年生の受講者M君のおじさんが複数の地元新聞の切り抜き等を持ってきてくれた。それらによると、「被災地最大規模の集団移転地」

石巻 出前寺子屋 「検定合格講座」の仕組み

活動期間：第Ⅰ期 2011年8月16日～2012年2月4日
第Ⅱ期 2012年2月19日～6月17日
第Ⅲ期 2012年6月16日～11月10日

①スクーリング(漢検・英検学習)

2011年8月16日、9月4日、18日、10月2日、16日、11月5日、20日、12月11日、24日、2012年1月8日、22日、2月4日、19日、3月4日、18日、4月1日、15日、29日、5月13日、27日、6月2日、9日、17日、7月1日、22日、8月5日、26日、9月9日、23日、10月7日、13日、21日、11月10日、25日、12月9日、23日

②会場 仮設開成ささえあい拠点センター集会所

③検定受検(第Ⅲ期)

平成24年度第2回英語2012年10月13日
平成24年度第2回漢字2012年11月10日

④受講対象者 仮設住宅、借上げ住宅等に居住する被災市民

⑤受講者特典 教材費・スクーリング受講費・検定料の全額が無料

である石巻市「蛇田地区で起工式」が11月4日に行われたのである(石巻日日新聞2012年11月5日)。この集団移転計画では、「一戸建て1100戸、災害公営住宅350戸を建設し、3700人が居住する予定」で、事業の「施工期間は20年度までの9年間」との事である(石巻かほく2012年11月6日)。集団移転の起工式がようやく今月行われ、復興のスタートラインに立った。しかし、居住予定者は3,700人で、当出前寺子屋が通っている1つの団地、開成仮設団地の居住者約4,000人にも満たないのである。石巻市には仮設住宅団地が131団地(入居者数16,942人)あり、市が借り上げた民間賃貸住宅は6,568戸(入居者数17,568人)ある。2012年3月9日現在、合計34,510人が被災による仮住まいを継続している(石巻商工会議所



講座終了後は全員で教室の片づけをする。

2012/04/20)。私は帰りの新幹線で、記事や報告書に書かれた数値に圧倒された。そして改めて思った。広い視野を持ちつつ、微々たる支援活動を続けて行こうと。微々たる活動の次回は11月25日になる。

報告:谷村和枝

過去3回の漢字検定実績・58名受検中合格者52名
2級-13名、準2級-14名、3級-12名、4級-4名、5級-4名、
6級-3名、7級-2名 (小中学生16名、一般36名)

英語検定実績・12名受検中合格者12名
準2級-1名、3級-4名(注・11/10現在は1次の結果)、
4級-4名、5級-3名(小中高生9名、一般3名)

ご支援ありがとうございます

当活動は活動参加者個人の負担と、ご援助をいただき皆さんの浄財で運営しています。第Ⅲ期活動からは日本キリスト教協議会・震災対策室および東北ヘルプ(第Ⅱ期から継続)から活動資金支援をいただいています。

主管:AIM学習セミナー(私塾ネット会員・松戸市)
後援:全日本私塾教育ネットワーク(略称・私塾ネット)
支援:日本キリスト教協議会・震災対策室(JEDRO)